

## ようこそ！はまゆう共同作業へ



はまゆうに新しい仲間が入りました。3月2日（火）に2人の元気のいい男子が入所しました。左側が「川上 輝君」と右側が「松本 健祐君」です。

実は2人とも昨年度、今年度とはまゆう共同作業所で体験学習を経験しており、作業所の仲間達とはすでに顔見知りなので、ごく自然のうちに打ち解けていました。

川上君は月～金の5日間、松本君は月、火の2日間の通所です。昼休みの休憩時に仲間達に紹介し、2人とも元気よく自己紹介ができました。2人の作業場所は、本人の希望も取り入れ2階と決定し、早速、職員に指示されたことを一生懸命に取り組んでいました。

2人の成長を職員や仲間達全員で応援したいと思います。



朝晩の寒さはまだ厳しいものがありますが、日中は気温も上がり春の訪れを感じる今日この頃です。

3月1日に愛媛県より新型コロナウイルス感染症に関する「特別警戒期間」の終了が発表されました。ただこれで安心するのではなく、慎重に対応しなければ再び第4波が襲ってくると警戒をしなければなりません。はまゆうでもこれまで通り、気を抜くことなく対応したいと考えています。ご協力をお願いします。



## 今、宇和島が熱い？

2月28日（日）、ビッグニュースが飛び込んできました。びわこ毎日マラソンで、宇和島東校出身の鈴木健吾さんがマラソンの日本最高記録を出しました。その記録もあの瀬古利彦氏をして「歴史を変えた走り」と言わしめました。5分を切ったのはすべてアフリカ勢（58人）で、非アフリカ勢としては、鈴木選手が初めてです。これは100mでの9秒台以上の価値があるそうです。何よりも鈴木選手は



謙虚な人柄で、大記録を出してもおごることなく、だれに対しても丁寧に接するそうです。目標は日の丸をつけて、世界選手権次のパリオリンピックに出場すると語っていました。是非、頑張って欲しいと願っています。

◆ 2月212日（日）に、朝日放送で人気番組の「ナニコレ珍百景」で、城北中学校の『入らずの森』が紹介されました。城北中の卒業生では当たり前の話でしょうが、同じ宇和島市内の人にとっては、「？」です。要するに新校舎を建てる際に和霊神社の土地の一部を使い、その中に祠が含まれており、その中に入ることを長い間禁止していたことから、「入らずの森」として今に至っているとの話でした。今でいう都市伝説のはしりかもしれません。

宇和島が全国に紹介され、一躍脚光を浴びた1週間でした。

